

平成 22 年 4 月 14 日現在

研究種目：基盤研究（C）
 研究期間：2007～2010
 課題番号：19592610
 研究課題名（和文）
 アスベスト関連相談に関する保健師向けガイドラインの構築と評価
 研究課題名（英文）
 Development and evaluation of guideline of asbestos related health
 consultation for public health nurses.
 研究代表者
 長松 康子（NAGAMATSU YASUKO）
 聖路加看護大学・看護学部・助教
 研究者番号：80286707

研究代表者の専門分野： 国際看護学、
 科研費の分科・細目： 看護学・地域・老年看護学
 キーワード：アスベスト、石綿、中皮腫、看護

1. 研究計画の概要

アスベストに関する住民の不安を明らかにし、保健所保健師のアスベスト相談活動に役立つ情報提供を行うことを目的とする。

2. 研究の進捗状況

アスベスト関連 NPO の相談内容を分析して、アスベストに関する住民の不安を明らかにし（平成 19 年度）、「子どもと保護者向けアスベストに関する健康サイト FREA」を開発した（平成 20 年度）。全国保健所のアスベスト健康相談実施状況調査（平成 21 年度）を行った。

3. 現在までの達成度

おおむね順調に進展している。
 （理由）アスベスト相談ガイドライン開発は他の研究者が既に行ったため、本研究では実施しなかったが、本研究が行っている中皮腫患者に関する調査は、保健師が苦慮している患者への支援において、有用な知見を示すと考えられる。

4. 今後の研究の推進方策

この間にアスベストに関する優れたマニュアルが他の研究者より開発されたため、本研究は、保健所担当者が特に対応に苦慮していた石綿性肺がんや悪性中皮腫患者からの相談に注目し、その看護ニーズを明らかにすることとした。

5. 代表的な研究成果

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者に

は下線）

〔雑誌論文〕（計 4 件）

石綿健康相談における看護職の役割 石綿 NPO の相談記録の質的分析結果から一、長松 康子、佐居 由美、名取雄司、聖路加看護大学紀要、36 号、1-8、2010. 査読有

自治体ウェブサイトにおけるアスベスト関連疾患と健康相談事業の現状、長松康子、佐居由美、聖路加看護学会誌、13(2)、79-84、2009. 査読有

子どものアスベスト環境暴露～子どもを環境暴露から守るために～、長松康子、21 世紀倫理創生、2、30-44、2009. 査読無

アスベストと悪性中皮腫における看護実践・研究に関する文献レビュー、長松康子、佐居由美、聖路加看護学会誌、12(2)、91-98、2008. 査読有

〔学会発表〕（計 2 件）

全国保健所のアスベスト相談業務の現状と相談に対する担当者の自信、長松康子、第 68 回日本公衆衛生学会総会、2009 年 10 月 23 日、奈良。

保健所のアスベスト相談業務における担当者の困難、長松康子、第 14 回聖路加看護学会学術大会、2009 年 9 月 26 日、東京。

〔その他〕

web サイトの作成

大人と子どものためのアスベスト情報サイ
ト FREA
<http://plaza.umin.ac.jp/FREAKIDS/>